



【教育目標】 未来を拓く資質・能力の育成
～自分がつくる みんなでつくる 自分・学級・学校・地域～

小丸山っ子

七尾市立小丸山小学校だより 11号
令和8年1月23日



6年生「将来の夢」



5年生「新しい風」

1月8日書き初め 新たな気持ちで 真白い用紙にむかう小丸山っ子

新たな気持ちで

ホップ ステップ ジャンプの「ジャンプ」の3学期!

3学期がスタートして、2週間が経ちました。始業式では、新たな気持ち（よりよくなろう、粘り強くがんばろうという気持ち）で、3学期これまでがんばってきたことの総まとめとしていこうとお話しました。

3学期のジャンプの着地がうまくいくよう、保護者の皆様、地域の皆様、引き続きご協力の程おねがいいたします。

校内書初め展 入賞 おめでとう!

| | |
|----|---|
| 1年 | 石田 結愛 岩間 夏那 大成 悠仁 藤原 采実 安達 ひまり 橋本 ひなた 宮下 郁人 三國 航輔 |
| 2年 | 里木 千歳 杉本 来愛 谷 零 藤本 一颯 小山 志人 島崎 りの 寺下 陽菜 林 咲希 |
| 3年 | 石田 莉愛 坂本 有里紗 佐竹 愛莉 渡邊 凌駕 奥野 あさひ 中田 妃咲 三國 るい 山本 隆登 |
| 4年 | 高橋 海奈 林 奈央 藤原 翔人 松原 琥太郎 山田 栞 弥重 壮 大内 すい 杉本 侑俐奈 近畑 惺愛 藪越 桧 山田 開大 森下 咲花 |
| 5年 | 大谷内 侑珠 坂下 彩葉 島崎 観圭 鷹合 奏奈 山中 結生 立木 楓 高岡 優羽 中村 斐奈 瀬口 凧琉 柴田 菜那実 |
| 6年 | 木山 琴奈 下田 春華 田中 奏奈 辻 茜理 半田 美織 松柳 成葵 橋本 紘太郎 越田 碧 高澤 幸顯 津崎 心結 橋尾 ゆず 林 姫奈 東 愛莉 森田 彩月 |

小丸山っ子の活躍

☆第1回 J.STYLE 杯 小学4年生以下 女子シングルの部 **第1位**
☆令和7年度 税に関する作品展 **銅賞** 5年 鷹合 奏奈

4年 杉本 侑俐奈



保護者による後期学校評価の結果について

Web アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。貴重なご意見ありがとうございました。
今後の学校運営に生かして参ります。

A:できている B:だいたいできている C:あまりできていない D:できていない E:わからない

| | 評価の観点 | (A+B)/計 |
|---|---|---------|
| 1 | 学校は、教育方針や教育活動の内容をわかりやすく伝えている | 96% |
| 2 | 学校は、読み・書き・計算など基礎基本の定着に取り組んでいる | 97% |
| 3 | 学校は、お子さんが「やってみたい!」「なんでだろう?」と思うような授業を行っている | 92% |
| 4 | 学校は、地域の自然、人材、文化などを取り入れた「ふるさと学習」を行っている | 96% |
| 5 | 学校は、すすんで本を読む指導を行っている | 91% |
| 6 | 学校は、あいさつができる子になるよう取り組んでいる | 91% |
| 7 | 学校は、いじめ問題に適切に指導、対応している | 88% |
| 8 | 学校は、健康と安全について具体的な指導を行っている | 95% |
| 9 | お子さんは、学校で学ぶことや友達と生活することを楽しんでいる | 98% |

★『3 「やってみたい!」「なんでだろう?」と思うような授業』については、否定的回答や「E わからない」の回答が前期より減少しました。新たに取り組んだ『がんばりプレゼンデー』で、児童の学びの様子を感じ取っていただけたことがよかったのではないかと考えています。今後も、学校での学びの様子を伝える工夫をするとともに、児童がワクワクする授業となるように全職員で取り組んでいきます。

★『7 いじめ』については、否定的回答や「E わからない」の回答が前期より減少しました。しかし、自由記述欄等にいじめに関して、ご心配されているご意見をいただいております。引き続き、「いじめはいつでも誰でも起こりうるものであり、被害者にも加害者にもなりうる」という認識のもと、これまで以上にアンテナ高く取り組んでいきます。いじめやつらい思いを訴えることができるように学校全体で取り組みます。保護者の皆様におかれましては、アンケートの時だけでなく、気になることがありましたら、いつでも学校までご連絡ください。

★『11 学校生活を楽しんでいる』については、「A できている」が前期と同様60%でした。2学期は、総合的な学習の時間を中心に「ワクワクする」取組を進めてきました。通常の学校生活においても、「楽しい」とより多くの児童が感じるように、取り組んでいきます。

【自由記載欄から】

学校へのご要望・ご質問につきまして、以下に回答させていただきます。紙面の関係上、文章を短くまとめて記載している場合もあります。また、個人的な内容につきましては、ここでのご回答は控えております。ご了承ください。

○安全面（引き渡し訓練等）について

- ・引き渡し訓練は、時間がかかり、実効性がないように感じました。場所や方法等、工夫が必要だと思います。
- ・引き渡し訓練等の振り返りはあったのでしょうか。やったことのフィードバックがあれば、保護者もより協力的になると思います。
- ・引き渡し訓練に参加しましたが、後方にいたため声が聞こえず、動けませんでした。

数年ぶりの、そして震災後初の引き渡し訓練でした。実際の震災時の様子から想定したり、他の訓練の内容を参考にしたりし訓練を行いました。不手際が多くご迷惑をおかけしたことと思います。申し訳ありませんでした。重ねて、学校で実施している避難訓練についてのご質問もありました。今回いただいた意見を参考に次年度につなげます。また、保護者の皆様と一緒に考える引き渡し訓練となるようにフィードバックを含め、工夫していきます。

○安全面（登下校について）

- ・送迎の件ですが、田んぼはあまり安全な感じがしません。ルールが分かりにくいです。
- ・規則上、通学の基本は徒歩なので、「歩いてきて偉いね」と徒歩通学できている子をもっと褒めてほしいです。
- ・クラブ活動があった日、着替え等の時間によりバス時間に間に合わないときがあり数名次のバスの時間までいて叱られたそうです。いつも配慮していただいているのはわかりますが通学手段で叱るのは違うと思います。

登下校での一番は、児童の安全確保と考えております。

浄化槽の検査が終わり、3学期から送迎場所を震災前に戻し、体育館裏の給食センター横にお願いしております。3学期からの変更後、保護者の皆様の送迎では学校からのお願いや運転マナーを守っていただき、皆、安全に登校できていると大変感謝しております。

朝、歩いて登校することで、体力づくりや身体を目覚めさせる効果があります。また、歩くことで季節を感じることは学校の学びにもつながります。児童が徒歩で通学してきた際には声かけをしておりますが、さらに認めていきます。できれば児童には徒歩通学を目指したいところです。しかし、昨今の異常天候や不審者・熊等の出没、震災関係等の事情による遠距離通学等、様々な要因により難しさを感じております。送迎場所から玄関までは、特に危険な体育館前を通らずに、校舎裏をぐるっと歩くことを児童と確認しております。

引き続き、送迎される際には、通学路を徒歩通学している児童への安全確保や地域の皆様のご迷惑にならないよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、通学バスについて、定刻のバスに乗車できるよう職員で共通理解し、配慮していきます。また、納得できない理由で叱られ、嫌な思いをしたのだと思います。今後は、児童から事情を丁寧に聞きとり、児童の納得が得られるように努めます。

○安全面（感染症対策）

・今年度、感染症情報の連絡がなくなりました。昨年度まで手厚い対応をしていただいていたので、違いに戸惑いがありました。やり方や方針が変わった時に今年度はこうしますと伝えてもらいたいです。

変更をお知らせせず、申し訳ありませんでした。

「今年はどうしたのかな？」ということがありましたら、学校までお問合せいただけると助かります。お願いいたします。

感染症情報についてどのようにお知らせしていけばよいか、市校長会の際に弁護士に尋ねたところ「令和2年に流行した新型コロナウイルス感染症の際に、感染者が差別的な目で見られてしまう事例があった。感染症も個人情報であり、注意が必要である。人数を知らせることで個人が特定されたり絞られたりするのはい個人の情報の侵害とみなされるケースがある。」との回答でした。こうしたことを鑑みて、今年度は学級閉鎖のお知らせや大まかな流行についてのみのお知らせとさせていただきます。

今後も、個人が特定されないような形で、予防等をお知らせしていきます。また、児童やご家族のご病気の都合上、感染症の流行の情報を個人的に知らせてほしい場合等は、学校にご相談くださいますようお願いいたします。

○行事について（運動会関係）

・運動会の日程について、今年は急遽2日に延期となってしまう、休みの調整が困難でした。実際に観覧できなかった保護者もおられます。開催日や予備日を土日のどちらかにする等日程の検討をお願いします。

・運動会の応援エリアで簡易椅子に座って一番前から動かなかった方が何名かいました。可能であれば、椅子に座りたい方へのスペースを別に設けてはどうでしょうか。

運動会の延期により参観して応援できず、寂しい思いをされた方がたくさんいらっしゃったことと思います。大変申し訳ありません。運動会での安全確保と運営のために多くの職員の手が必要なこと、また土日開催になると代休日の設定が必要となること等から平日に運動会を開催してきています。延期をせずに当日開催できるように、現在校内で検討中でありま。平日開催へのご理解とご協力の程お願いいたします。

応援エリアについて、多くの皆様にご理解とご協力をいただき、感謝しております。今回いただいたアイデアを参考にし、次年度、お身体のご都合等で椅子が必要な方を含め、さらに多くの皆様が応援しやすいように工夫してきます。ご意見ありがとうございます。

○行事について(持久走大会関係)

- ・持久走の時、コースに車が入ってきたのにはびっくりしました。児童も走っていた横を通過していたので危ないと思いました。
- ・ゴール手前の追い越し禁止ラインで追い越しをされたが、そのまま順位に反映されていた。頑張って走った子供達にとって残念な経験とならないよう運営改善をしてほしいです。

持久走大会は、職員だけでなく育小会や地域の民生委員の皆様に見守りをしていただき、児童が思いっきり走ることができるようにと校外コースを設定しております。また、「道路使用許可願い」を警察に提出し、近隣のお宅に「持久走大会の実施についてのお願い」を配付しご協力のお願いをしておりますが、「道路使用許可願い」は車の通行を止めるものではないため、ご指摘いただいたような事態となりました。ご心配をおかけしてしまい申し訳ありません。

安全面の確保ができないのであれば校外のコースを走らない(校舎周りのみコース等)を含め、運営についての検討を今後行っていく必要があるのではないかと感じております。また、追い越し禁止ラインについても、改善に努めます。

○けんか・いじめ対応

- ・学校で子供同士のトラブル、けんか、いじめがあった際、その後のアフターフォロー(声かけや面談)で本当に収まっているのか確認していただけると安心できます。
- ・ゲーム内でよくけんかをしています。そのまま学校へ行っても引きずっていないか心配です。友達同士でも言葉遣いが悪いし、ゲームでよりエスカレートしている気がします。

「一人一人の児童の様子を見る、話をきく」ことが、学校として特に重要だと考えております。生活アンケートや全員面談等を定期的に行っておりますが、それ以外でも児童のつらい思いを受け止め、対応していくよう努めます。ご家庭での気になる様子等も学校にお知らせいただけるとうれしいです。

今年度、ゲーム関連のトラブルが複数起こっています。ネットトラブルやオンラインゲームについて、指導の必要性を強く感じています。保護者の皆様にご協力をお願いすることもあるかと思えます。ご協力をお願いいたします。

○その他

- ・たまに宿題の量が、帰宅後にこなすには多すぎるのでは?と感じた時がありました。
- ・百字帳の活用をもう少し工夫したらいいのかなと感じます。
- ・以前のように、朝の授業前に本を借りられるようにしてほしいです。

宿題の量、百字帳、ご指摘ありがとうございます。ご家庭で、宿題やノートを見てくださっているからこそのご意見と感謝しております。児童に過重負担にならず、力をつける家庭学習となるように、見直しを重ねていきます。

朝の図書室開放は、職員の勤務時間の関係や安全管理上実施は難しいですが、たくさん本に触れる機会が増えるように、今後も取組を考えていきます。

この他にも、たくさんのあたたかいお言葉をいただきました。ありがとうございます。子ども達が安全に安心して楽しく学べる学校となるよう職員一同努めます。今後もいろいろな声をお聞かせください。お願いします。



小丸山小学校のホームページに、日々の小丸山っ子の様子を紹介しています。
右のQRコードから、ホームページへどうぞ!!



Let's call. オアシスライン ~親と子のなんでも電話相談室~

TEL 0767-52-0783

受付時間: 13:00~16:00(月曜~金曜)

